

～ 夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す 15 歳の育成 ～ 幼小中一貫教育を推進！

未来へつながる通信

vol.173

発行：令和6年3月21日 袋井市教育委員会

夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳の姿



幼小中一貫教育の集大成

袋井市内4中学校で卒業証書授与式が行われ、842名の生徒が義務教育を修了しました。周南中学校では、卒業生代表が、「学校生活を通して大きく成長できた。この成長を基盤に、持続可能な社会の創り手になりたい」と決意を語りました。式後には保護者も交えて、これまでの成長を振り返る場が設定され、生徒も保護者も感極まって涙ぐむ姿が多く見られました。

幼小中一貫教育では、中学卒業時まで「夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳」の育成を目指しています。そのために幼児期から自立力（主体的に判断する力）と社会力（周囲と協働する力）を育成することをねらい、連続性をもたせた教育を推進しています。卒業していく生徒たちはまさに、たくましく次の一步を踏み出しました。

【思いで胸に、最後の合唱で笑顔の門出】



【式後、親から手渡された手紙を読む生徒】

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。

袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

